

資料 3

令和 7 年度眉山未来プロジェクト について

(1) 眉山未来プラン実行計画

眉山活性化基本方針に示す眉山未来プラン

- ・ 実証実験・効果検証
- ・ 民間活力導入手法、施設及び範囲を検討
- ・ 公園施設規模等の再検討
- ・ 公園及び道路施設等整備スケジュール検討
- ・ 広報

眉山未来プランを実行するための
計画を作成



(2) 実証実験の実施

実証実験の種類	目的
にぎわいイベント	市街地中心部の公園（徳島中央公園・新町川公園）にイベント開催が集中する中で、眉山公園におけるイベント活用の促進・課題の抽出。
キャンプイベント	民間活力での公園施設の充実に向け、市場ニーズの把握、事業者の収益性の確認を行い、効果的かつ実践的な民間活力導入手法の検証・課題の抽出。
イベント支援	公園使用ルールの見直しや公園使用許可における緩和を行うことで、利活用の促進・事業者の参画意欲の向上を図る。
その他	グリーンスローモビリティの実現可能性に向けて検討。展望スポットの整備検討等。

びざん未来プランの実現に向けて

- ・ 解決すべき課題 （ハード面・ソフト面）
 - ・ 必要となる整備 （ハード面・ソフト面）
 - ・ 機運醸成 （民間事業者・市民への啓蒙）
- を主な目的とする。

①にぎわいイベント

にぎわいイベントにおける大きな2つの目的

利活用推進

びざんミーティングメンバー等とイベントの企画・運営を行い、眉山公園でのイベントを開催。
→継続的なイベントに向けて、**将来的なイベントの担い手**を発掘。

調査

- ・ イベント時におけるアンケート調査を実施。期待されるイベント内容等について調査。
- ・ 開催するイベント規模による駐車場のキャパシティや周辺地域への影響等を調査。
- ・ より柔軟な公園利用・イベント開催に向けて必要な整備について事業者と協議。

環境整備

眉山公園からの景観を阻害している雑木の伐採を行い、景観の確保。
イベント時に活用できる電源の確保や、ベンチなどの設置など軽微な環境整備を優先的に実施。

- ①：眉山公園でのイベント開催を通して、今後のイベントの主催者や事業者の発掘、眉山公園でのイベント開催の機運醸成を行い、継続的な開催を目指す。
- ②：イベント開催時のにぎわい（参加者数/事業者売上）を調査し、イベント参加者・事業者の意向を把握することで、サウンディングや今後の公園整備の参考として活用していく。

①にぎわいイベント

令和7年度第1回びざんミーティングを開催し、イベント企画・提案を実施。

☑飲食・マルシェ

☑自然体験

☑ステージ・音楽

☑その他体験

びざんミーティングメンバーがそれぞれの関心
あるテーマで、グループワークを実施。

眉山公園の立地や環境といった魅力を
最大限活かしたイベントの企画提案を発表

開催風景



4月26日（土）開催風景

「自分たちが出来ること」も含めて
びざん未来プランの実現に向けて活発な意見交換

目指すべき未来には・・・
「市民」を中心としたにぎわいの創出

②キャンプイベント

実証実験として
眉山公園でのキャンプを展開

課題

管理事務所や温浴施設など
快適なキャンプに必要な施設がない

民間事業者と協力して
臨時キャンプ場の開設

目標

民間事業者と協力して、継続的なキャンプ場運営の可能性を検証する。
必要な整備の洗い出しを行い、整備にあたって、官と民の役割分担を明確にする。
実証実験を通して、適切な官民連携手法の検討。

・ 空間の提供
公園敷地の開放・提供

・ サービスの提供
必要なサービス・施設の提供

・ 付加価値サービスの提供
魅力向上施策

検証結果をサウンディングなどに活用

③イベント支援

- ・公園使用許可ルールの緩和

通常の公園使用

物販のみの出店は不可
公園使用料の納付



柔軟な公園使用 (眉山公園・西部公園のみ)

物販のみの出店も可能
公園使用料の免除

キッチンカー事業者を募集し、眉山公園での出店の協力を呼びかけ。
事業者に、出店における販売状況、課題や要望などをヒアリング



4月～5月の2カ月間で、**11**のキッチンカー事業者が出店

4月初旬のお花見時期は、利用者も多く、事業者も意欲的だが
それ以外の日程は、採算性が大きな課題

追加検討

キッチンカー出店時ののぼりの出店
ベンチ・イス・パラソルの追加設置
事業者向け電源の設置
広報の協力

④その他

グリーンスローモビリティによる実証実験検討

眉山公園内の周遊性の向上

眉山公園内を走行可能な
グリーンスローモビリティの導入を検討。
現地確認を踏まえ、導入可能性の調査。

利用者に向けて、ニーズや満足度調査を実施。
管理者目線での、運用上の課題の把握。



制度上の課題等を整理したうえで、
将来的な自動運転に向けて、必要な整備や設備を検証。

単なる移動手段ではなく
コミュニケーションツールとして提供する。



『画像はヤマハ発動機株式会社より提供』

④その他

展望スポットの整備、支障木の伐採・剪定

山頂部のUAVレーザ測量

▷ 展望スポット整備箇所の選定

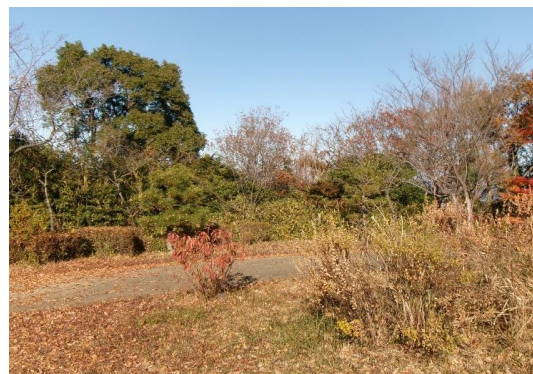
支障木の伐採・剪定や

くつろぎの時間を過ごすベンチを設置

▷ イベントとの連携



- ・眉山の変化を実感できる整備を実施する
- ・日常公園管理の延長上で実施できる整備から実施する
- ・にぎわいイベント等と連携し公園利用者数や滞在時間調査



眉山公園西側お花見広場から北方向



眉山公園西側ガゼボ周辺から南方向

(3) 民間活力導入検討

収益性が想定される施設は、民間活力の導入を前提としている。

(具体的な施設名)

キャンプ場・RVパーク・キャンプサイト・飲食施設(パークセンター内)



必要な設備

電源設備
排水設備
照明設備
駐車場整備
管理事務所
炊事棟
温浴施設

民間事業者

行政

環境整備

芝生広場
園路
ベンチ
休憩所

① 宿泊施設北側エリアにおけるRVパーク

徳島市有地



民間活力の導入検討

民間事業者と行政が協働で整備および管理運営

② 宿泊施設東側エリアにおけるキャンプ場
(グランピング)

民間事業者の土地



公園施設設置許可

民間事業者が整備および運営管理

③ お花見広場エリアにおけるキャンプサイト

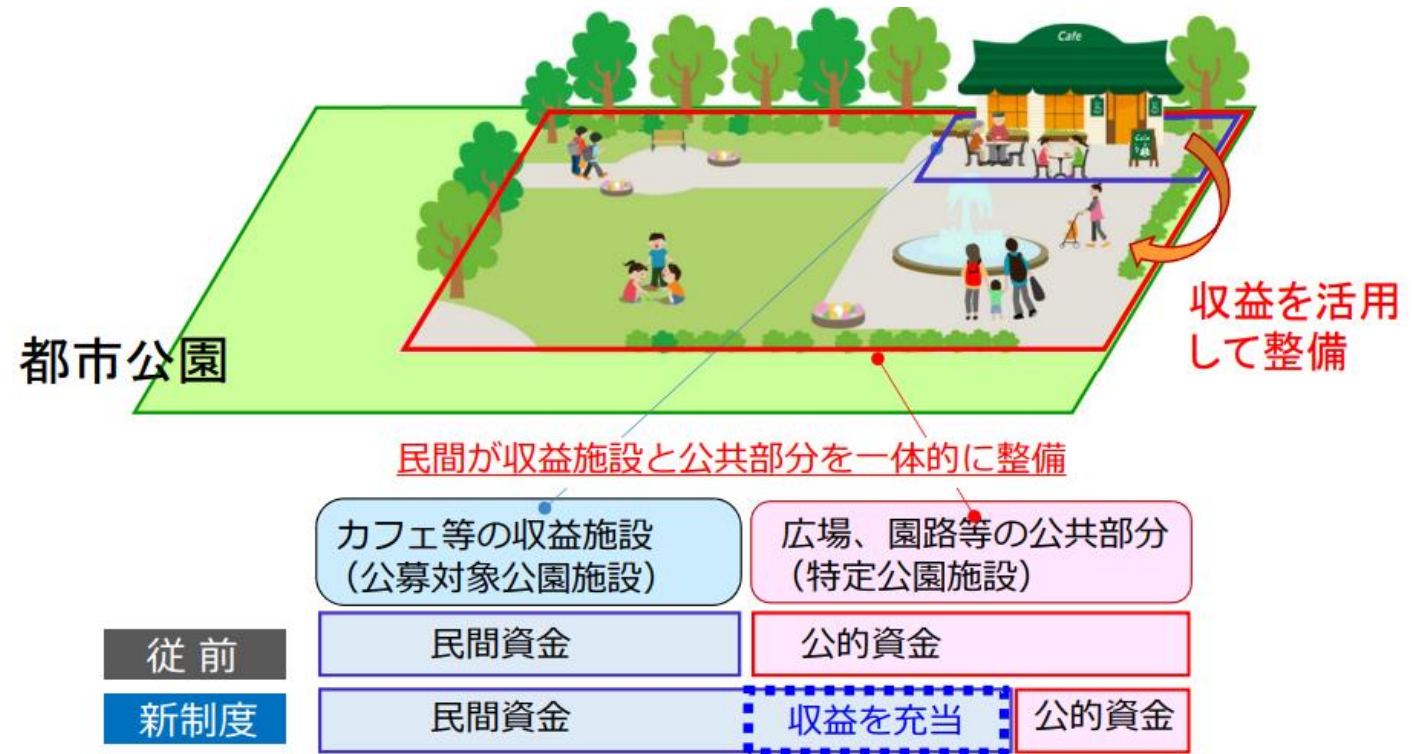
徳島市有地



民間活力の導入検討

民間事業者と行政が協働で整備および管理運営

・ P-PFI制度（公募設置管理制度）の特徴



P-PFIの概要

飲食店等の公募対象公園施設から生じる収益を活用して、その周辺の園路、広場等の特定公園施設を整備・改修等を一体的に行う事業者を公募により選定する制度。



都市公園法の特例措置

- ▶設置管理許可期間の特例（10年→20年）
- ▶建蔽率の特例（最大12%）

①民間活力導入想定施設

眉山未来プランにおけるパークセンター

- 1 階部：駐車場施設
- 2 階部：民間活力を導入し
カフェ・売店、トイレ、フリースペース等を整備
- 3 階部（屋上部分）：東側と西側を繋ぐ屋上広場・通路



2 階部分を、P-PFI制度の活用を想定し、
サウンディングを実施。
民間事業者の提案内容により、
パークセンターの
必要性、代替施設の可能性
施設規模等を検討する。



②民間活力導入手法

将来的に・・・

東側展望施設やロープウェイ駅舎	→	にぎわい交流課	(設置許可)
宿泊施設 (ホテル)	→	眉山海月	(設置許可)
宿泊施設 (グランピング)	→	事象者 A	(設置許可)
宿泊施設 (キャンプサイト)	→	事業者 B	(公募設置管理許可)
宿泊施設 (RVパーク)	→	事業者 C	(公募設置管理許可)
飲食施設 (パークセンター 2 階部分)	→	事業者 D	(公募設置管理許可)
公園管理	→	指定管理者	(指定管理)

提案事業者の掘り起こしや公募に必要な仕様書の参考とするため、サウンディングを実施。

サウンディング
の実施

第1回
第2回
...

公募設置等指針
の策定・公示

公募設置対象施設及び
施設規模等の再検討

事業者の選定

優先的にP-PFI制度による
民間活力の導入を検討する。

③マーケットサウンディングの実施

サウンディングとは・・・

民間事業者との対話を通し、事業に対して様々なアイデアや意見を把握する調査
眉山活性化基本方針の中で、**民間活力の導入を具体的に検討している施設**を対象に実施。

マーケット
サウンディング

公募設置等指針
策定・公示

民間の創意工夫を発揮できる事業条件設定を目的とする。

公募対象公園施設について

公募対象公園施設の種類（飲食・物販）や規模はどの程度か？
営業時間や店舗形態の想定はどの程度か？

特定公園施設について

特定公園施設の整備や使い方のイメージはどのようなものか？
特定公園施設の整備費用の負担額について規模感はどれくらいか？

管理運営について

本事業における市への“還元”についてどのような形が想定されるか？
眉山公園を活性化させるために協力いただけることは？

その他

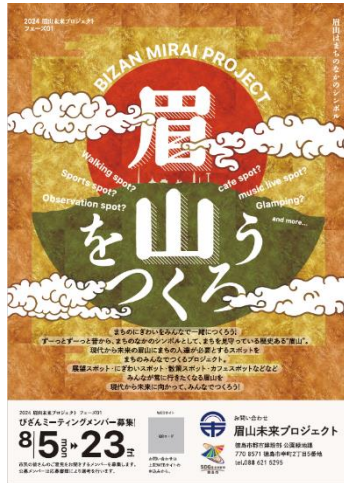
市に求めることや参画にあたっての課題

等

(4) 広報について

15

① R 6 広報活動



びざんミーティング メンバー募集ポスター



公式Instagramの開設



徳島市公式ホームページ



YouTube

②広報の方針

- ・ 眉山の価値を高める広報活動
- ・ プロジェクトのプロセス、どんな思いでできた計画なのか多くの方に知ってもらう
- ・ 市民・県民に眉山の魅力を伝える、または再認識してもらう
- ・ 国内外観光客にも伝わるような魅力の発信
- ・ つくって終わりではなく、利活用推進につなげる

③プロジェクトロゴ

■ネーミング

びざんびより [眉山日和]

まちに寄り添う、自然のひととき。遊び、学び、癒やされる。

自然と歴史と、笑顔をつなぐ、やさしさに包まれる、眉山日和。

■コンセプト

眉山日和（びざんびより）とは、徳島市の象徴「眉山」の豊かな自然と四季折々の表情、歴史・文化の息吹を感じながら、心身ともに癒されることをイメージしたネーミングです。自然の恵みと歴史の香りを感じながら、遊びも学びも満喫できる——そんな“特別な日和”を届けます。

ロゴマークデザイン

ロゴマーク

文字で眉山と太陽を表現しています。
眉山という文字をさらに認知させる
眉山の魅力、歴史、自然などの日常を
視覚的に認知させる。
番組タイトルのような表現。

組書バージョン

日 眉
和 山

B I Z A N
B I Y O R I

縦書バージョン

眉
山
日
和

B I Z A N
B I Y O R I

横書バージョン

眉 山 日 和

B I Z A N B I Y O R I

まちに寄り添う、自然のひとつとき。
遊び、学び、癒やされる。
自然と歴史と、笑顔をつなぐ、
やさしさに包まれる、眉山日和。

モノクロバージョン

眉 山 日 和

B I Z A N B I Y O R I



眉山 未来プロジェクト
BIZAN MIRAI PROJECT

④ R 7 広報活動

公式ホームページ立ち上げ

- ・プロジェクトロゴの認知
- ・眉山キービジュアルの確定
- ・各コンテンツの写真・映像・記事
- ・コンテンツ内容を記事で月1回配信
- ・自然の美しさとコンテンツの意味の紹介
- ・眉山の価値をつける
- ・プロジェクトの進行報告
- ・イベント広報



※写真は全てイメージ

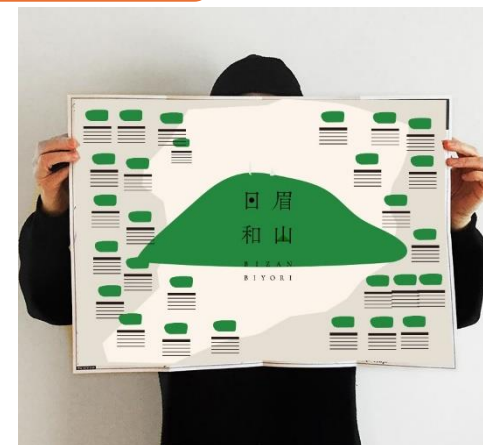
SNSのクオリティーアップ

- ・映像で美しさを発信
(自然、季節感、イベント等)
- ・映像で楽しさを発信
(イベント告知などもデザイン性と美しさをキーワードに)



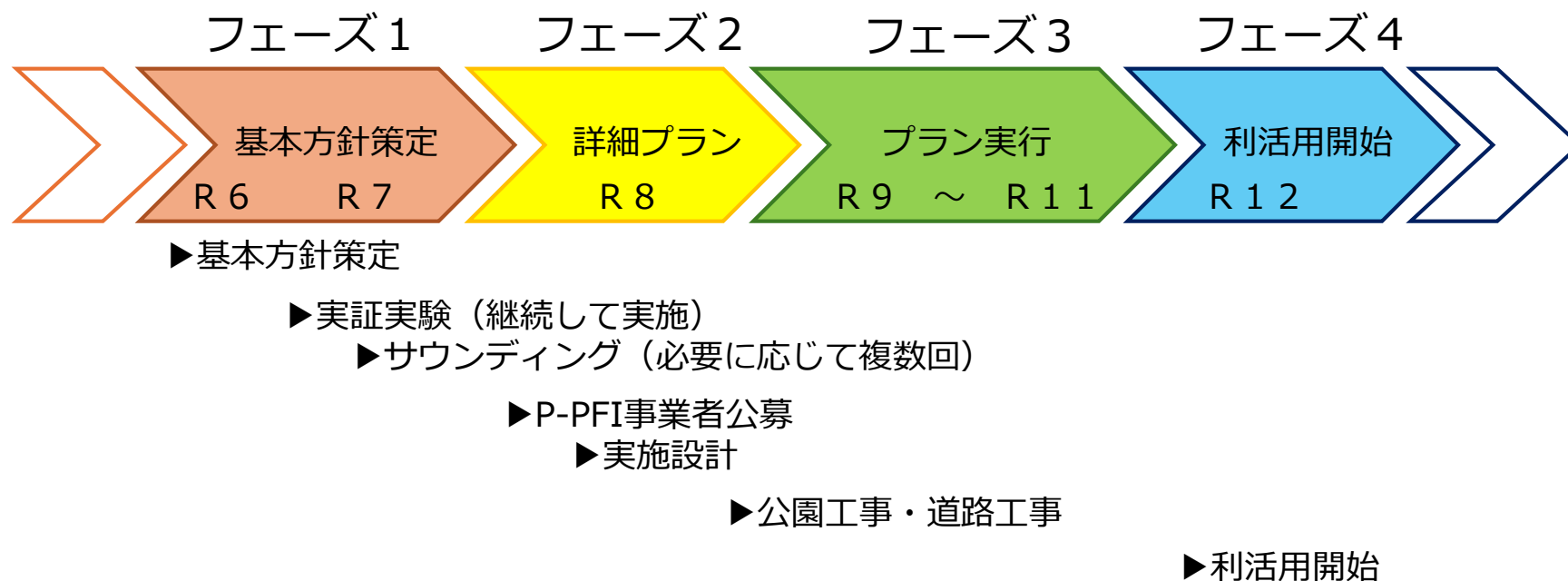
パンフレット・チラシ

- ・ホームページで構築した内容
- ・眉山が生まれ変わることをさらに認知させることが目的
- ・イベント時に配布



(5) スケジュール

眉山未来プロジェクト 事業スケジュール



※広報、利活用推進、実証実験等は継続して実施